



ふあみさぽ通信

No .20

発行/狛江市ファミリー・サポート・センター(指定管理者:社会福祉法人 雲柱社)

発行日/2010年3月15日

冬枯れの小枝に息吹が芽生えるこのごろ。生命のよみがえりが緑に宿ります。子どもの野外での躍動感あふれる姿に元気をもらいます。冬を抜け出し新たなる春。再出発です。子育ても心忙しい季節ですが、ご援助を求める方、ご支援なされる方も 小さな命からいただける幸せがあふれることをお祈りしています。

ファミリー・サポート・センター長 植松牧人

アンケートにご協力ください！

平成14年11月にセンターを開設して丸7年、お陰様で狛江市ファミリー・サポートセンターの活動は8年目を迎えました。この間多くのお子さんやお母様方、サポート会員さんとの出会いのお手伝いをさせていただき、幾つもの心温まるお話を伺うことができました。

また大きな事故もなくサポート事業を続けられましたことは、ひとえにサポート会員さん、利用会員さんのご協力があったることと紙面をお借りして感謝申し上げます。

さて今号の通信ではセンター活動に対するアンケートを同封させていただきました。これまでの活動を振り返り、また今後の活動に役立てたいと思っておりますので、おひとりでも多くの会員さんのご協力をお待ちしています。回答はFAXで3月31日までに
よろしく願いいたします。



会員数

(平成21年12月31日現在)

利用会員	715人
サポート会員	172人
利用・サポート会員	40人
合計	927人

平成21年10月から21年12月の援助活動回数ベスト5

1. 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	237回
2. 学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	127回
3. 幼稚園・保育園の迎え及び他の保育施設へ送り	87回
4. 子どもの習い事などの援助	68回
5. 保育所・幼稚園までの送り及び迎え	51回
5. 保護者の病気、その他急用の場合の援助	51回
総援助回数	3,085回

ファミリー・サポート・センター全体交流会のご報告

1月16日(土) サポート会員さん、利用会員さん、そしてまだ会員登録されていない地域の皆さんを交えて、ファミリー・サポート・センターの交流会をいたしました。

第一部は活動発表の場として、お二人の会員さんより体験談をお話していただきました。それぞれサポート活動に対する熱い思いを語って下さり、センタースタッフにとってもたいへん励みになりました。

お楽しみの第2部は、市内在住のアコーディオンの達川さんと歌のおねえさんの清水さんによる『ニューイヤー・コンサート』。親子で参加された皆さんやお隣の宮前保育園の子ビッチ子たちもたくさん遊びに来てくれて、大人も子どもも一緒におおいに楽しみました。

アコーディオンの素晴らしい音色に酔った後は、達川さんの伴奏でアンパンマンとさんぽの歌を全員で歌いました。和泉児童館のホールに歌声が響きわたり、センターの活動をとおして地域の支えあいの輪が広がっていることを実感でき、嬉しい会でした。

これからも《子ども・親・地域が育つ 子育て一番のまち 狛江》を目指して頑張ってくださいね。



《 体験発表 》

ファミサポでお預かりしたお子さんもこんなに大きくなりました。



《 ニューイヤー・コンサート 》

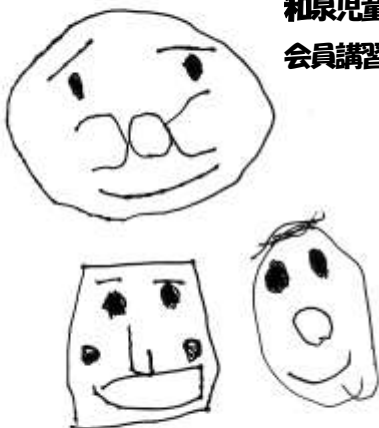
頼もしいサポート会員さんが増えています!



サポート会員さんが順調に増えています。ママ友から聞いて説明会に参加しましたという若い会員さんやボランティア活動をしたいとい中高年の会員さん。サポート会員の中には資格を持っている方も増えてきました。大学で障がい児について勉強をした方や障がい児居宅介護従事者やガイドヘルパーとして活動中で、サポート会員としても活動している方もいらっしゃいます。本当に心強いです。以前は障がいをお持ちのお子さんの援助ができるサポート会員さんが少なく、利用会員さんのご要望にお応えできないこともありましたが、少しずつお引き受けできるようになってきました。現在はバス停から和泉児童館までの送迎や利用会員宅での見守り、ふたば通級への送迎をしています。

《 講習会の様子 》

2010年2月3, 4, 5日の3日間
和泉児童館2Fにてサポート
会員講習会が開催されました。



かんだ しょうごくんの絵



耳より情報

関心のある方、参加されてみては如何でしょうか。...

発達障がい児(者)の行動問題の理解と支援【研修会】

～困った行動と向き合える支援者になるために～

日時：2010年3月13日(土) 14:00～16:00

会場：狛江市あいとびあセンター講座室

参加費：500円 講師：小笠原恵先生(専門：応用行動分析)

問合せ：03-5438-2773 (福祉ネット「ナナの家」)

ただ今活動中です



お母さんも頑張って・・・

利用会員 A・Tさん

二人目の妊娠が分かった時、とてもうれしかったと同時に、どうしようと思いました。6月の予定日でしたが、4月には上の子が幼稚園に入園することが決まっていたのです。私が産みたい病院は子どもの立ち入りが禁止なのですが、入院する一週間、上の子をみてもらえる親がいないのです。一人目はなんとか夫婦二人でできましたが、二人目は無理。施設に入れることも考えましたが、下ができて不安定な子を入れるのはかわいそうだと、ファミリーサポートに相談しました。

最初は、妊婦検診で幼稚園のお迎えに間に合わない時をお願いしました。紹介していただいたサポート会員の方がとても明るい方で、お子さんも3人育てている先輩なので妊娠で不安な私も元気をもらいました。息子とも相性がよかったです。

その方に出産で入院している間もお願いすることができ、朝夫が幼稚園につれていって、会社から帰ってくるまで幼稚園から引き取ってみてもらい、退院した後も私が動けない1カ月の間幼稚園のお迎えに行ってもらいました。入院中は写メールをくれて、息子の様子を知らせてくれました。「がんばってますよ、お母さんも頑張ってください」と。もううれしくて病室で涙ぐみました。退院したあとも毎日メモをくれて、今日は幼稚園で、先生がこんな話をしていましたよと教えてくださいました。先生からも「他のお母さんと仲良しになって、『お母さんに伝えなきゃいけないので、さっきはなんといったのですか?』と質問されましたよ。熱心な方ですね。」といわれました。毎日のことで本当に大変だったんだろうと思います。引き受けてくださって本当に感謝しています。そのうえ心づかいがとてうれしかったです。

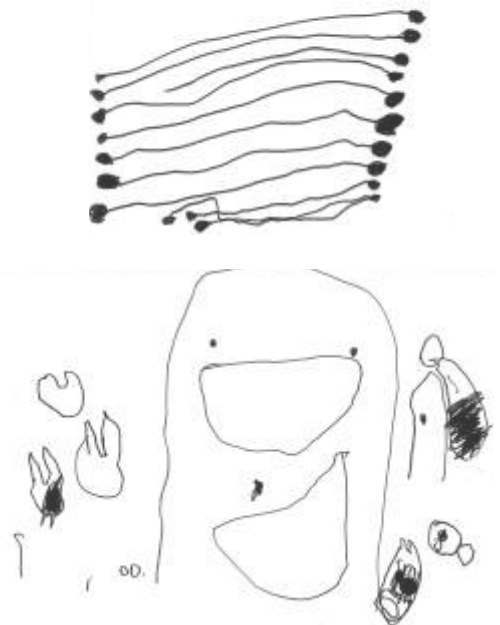
ファミリーサポートがあったから、安心して子どもが産めたと思います。上の子も休むことなく幼稚園に通うことができました。ありがとうございました。

今も下の子を5カ月からあずけていますが、安心してまかせることができます。そのうえ不安定でむずかしい上の子の事を相談すると深い言葉をくれます。私一人じゃないんだと勇気をくれます。良い方とめぐり合えて、よかったです。

至極のひととき

サポート会員 A・Sさん

週に1度、6ヶ月の赤ちゃんをお預かりしています。預かる日の朝は念入りに掃除して、「早く来ないかしら」と気分は、孫を待ち焦れるおばあちゃんのようなのです。お母さんから離れる時、ちょっぴり泣いてしまうこともあるけれど、「私がママよ」オーラをいっばいだして、子守唄を歌ったり抱っこしたり、おんぶしたり・・・。安心して眠ってしまうと何とも言えない幸せな気分になります。天使の寝顔を見ていると疲れも消えて私自身も癒され、思春期の自分の子にも優しく接することが出来ます。忘れかけていた「生まれてきてくれてありがとう」という気持ちが生り、にくまれ口さえも成長の過程、自立心の芽生え、などと思えるから不思議です。これからも多くの子供達に接し、私も成長し続けていきたいと思っています。



あおの かしゅうくんの絵



センターからのお知らせ



報告書の年度末締め切りにご協力ください。

サポート会員さんへ

・21年度末の活動状況を市に報告するため、サポート会員さんは3月の援助が終了次第、報告書のご提出をお願いいたします。
(通常翌月の7日までとなっていますが、今月は早めの提出をお願いいたします。)

利用会員さんへ

・サポート会員さんが3月分の報告書を速やかにセンターにご提出して頂けますように、3月の活動が終了次第、報酬のお支払とサインをお願いします。
・お子さんの通園先・通学先が変わった方や住所や電話番号・お子さんの誕生など登録時の内容に変更のある方はセンターまで必ずご連絡をお願いいたします。

今後の予定表



3月13日(土)	説明会	和泉児童館	午前10時30分から
3月26日(金)	説明会	和泉児童館	午前10時30分から
4月10日(土)	説明会	和泉児童館	午前10時30分から
4月16日(金)	説明会	和泉児童館	午前10時30分から
4月22日(木)	サポート会員講習会	高架下会議室	午前10時から
4月23日(金)	サポート会員講習会	高架下会議室	午前10時から
5月 8日(土)	説明会	岩戸児童センター	午前10時30分から
5月24日(月)	サポート会員保育体験	和泉児童館	午前 9時35分から
5月28日(金)	説明会	和泉児童館	午前10時30分から
6月12日(土)	説明会	和泉児童館	午前10時30分から
6月下旬	サポート会員 ステップアップ講習会	和泉児童館	午前10時から

★予定は変更されることがあります。参加を希望される際は、センターまでお問い合わせください。

ホームページ <http://fukushi.unchusha.com/izumi/family/index.html>

編集後記

・市内の保育園の発表会に行きました。大はりきりの子、固まる子、皆それぞれに可愛くや表情がいとおしく涙がとまみません。体型のゆるみは涙腺にもきています。(福吉)

・ニリンソウやスミレの咲く、山々が一番輝く季節となりました。お休みの日の天気予報に一喜一憂するこの頃です。(杉山)

・春めいてきました。愛犬の散歩がてら近所の公園で梅見。たくさん梅の蕾に嬉しくなつて幸せ気分を満喫。(今井)

・如何でしたでしょうか？通信へのご意見・ご感想をお待ちしています。



狛江市ファミリー・サポート・センター / 指定管理者：社会福祉法人 雲柱社

TEL03-3480-1587/FAX03-3480-1732 〒201-0012 狛江市中和泉 3-12-6